

# 放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

1、開催年月日 平成 27 年 11 月 25 日(水)

2、開催場所 燕三条エフエム放送株式会社

3、委員の出席

・委員総数 . . . . . 8 名

・出席委員数 . . . . . 5 名

・出席委員の氏名 . . 小林 一則委員長、瀬戸 明委員、遠藤 愛子委員、  
市島清貴委員、田辺 一幸委員

・欠席委員の氏名 . . 吉田 文彦委員、田邊とも子委員、近藤 晴美委員

・放送事業者側出席者 . . 阿部 傳取締役、本間取締役、阿部局長、馬場本部長

4、委員長挨拶 小林委員長

皆さん、お忙しいなかお集まり頂きありがとうございます。寒さも増して来て白鳥も飛来してきました。体調管理とスノータイヤの早めの交換を今朝職員に通達しました。

今日の審議案件は「寺院探訪」という番組ですが、私たち JR は、生産年齢の対象者が減少している昨今、観光にシフトしていきたいと、思っているところです。今日も皆様から有意義なお話をお願いいたします。

5、事業者側経過報告 阿部取締役

10 月 22 日イオンシネマ県央で開催させていただいた、「さとちん電波 ゆかいな仲間たちコンサート」にご参集いただきありがとうございました。多くのリスナーが参加していただき、又、楽しかったというお声を多く聞くことが出来て、胸をなでおろしています。

さて、番組の方は、今年の 4 月から「さとちん電波」を毎週金曜日三条市内の施設から

生中継放送をおこなっていますが、燕市民の方が、燕でもして欲しいという要望が行政に寄せられ、10月21日に「さとちん電波」を燕市役所内「つばめホール」から生中継をおこないませんでした。多くの見学者が集まり、燕市の広報活動に繋がると、来年度から燕市でも検討することになりました。また三条市は、中央公民館で生中継する際に、下田地域の老人クラブがバスで旧三条市内の施設見物のツアーの中に組み入れて下田地域の方に、告知してくれています。燕市でも分水地域で同様のツアーを企画するようにご提案したいと思います。

## 6、議題内容

- (1)「寺院探訪」について
- (2) 次回の番組審議委員会の日程について

## 7、議事内容

小林委員長：それでは、(1)「寺院探訪」の審議を始めたいと思います事業者の説明をお願いします。

馬場本部長：毎週月曜日午前7時15分から25分まで、再放送を木曜日の同時刻に行っており、三条市・燕市の寺院に出向きそのお寺様の歴史や行事などをお聞きする番組で話の内容次第で2週から3週にわたって放送しております。今回お聞きしていただくのは、先週と今週放送しました、燕市米納津「安楽寺」様の番組です。それではお聞きして頂きます。

～試聴～

小林委員長：寺院探訪は、お寺の位置づけが、若い世代の信仰心が薄らいでいるなかにおいて、昔はその地域の皆様の心のよりどころで、中心的な役割を担っていましたが、時代とともに担い手がいなくなり、閉鎖されるお寺も多い中、この寺院の新しい担い手である27才の若い僧侶の話が聞けて、近所の方々もこの番組でその声を耳にすると、親近感も沸くような、内容になっていると思います。

市島 委員：私は、この僧侶の話だったら、近所の人たちが聞く分には、あの小さかった子供が立派になったと、喜んでもらえると思いますが、宗教は難しいところがあり、アナウンサーがへりくだって話しているつもりでも、見方を変えると、反感を買うこともあるので、とても気を付けて制作して欲しいです。一部会話の中で、宗教のなかで上下があると、とられるニュアンスがありました。今後気を付けて下さい。

瀬戸 委員：ラジオ局は公の立場で、どの宗教も公平に扱ってほしいので、私も気を付けて欲しいと感じました。

- 遠藤 委員：私は皆さんとは、見解が異なりますが、アナウンサーと僧侶のそのやりとりは、一般によく使われていることで、番組でもほんのさっとしか触れていなかったもので、全く気にはなりません。27才の若いお坊さんのお話しはとても素晴らしく私は感動しました。
- 田辺 委員：「寺院探訪」というタイトルなので、僧侶の個人的話より、もっとお寺の話を聞けるとイメージしてしまうので、そのところをはっきりして放送して欲しいです。
- 遠藤 委員：毎月お寺様が仏壇にお経をあげにきてくれているときに、お経が終わったあとお坊様とお話をしているような、内容でもいい感じがします。最近はそのような事が少なくなってお経を上げて家族と話さないという状況が多いとお聞きするので、少しでも身近にお寺を感じてもらえるような番組にしてほしいです。
- 瀬戸 委員：私もそのようなお話しをよく聞きます。仏壇の脇に置いていたお布施が無くなったから、お経が終わったんだと、おっしゃっている人をよくお見掛けします。
- 市島 委員：歴史とか立派なだとアピールするよりも、子供が境内で遊んでいる姿を見るのが好きだとかを話してもらい、宗教家の自慢話は無しにしてほしいです。
- 小林委員長：番組の中で、節分に豆まきをするとおっしゃいましたが、こちらではそういった風習があるのでしょうか。
- 本間取締役：成田山など、他の地域でもお寺で豆まきはやっていますが、燕三条は番組内でもふれていましたが、三条の本成寺の鬼踊りが有名で、豆まきを大々的に行っているの、他の地域よりも、お寺で豆まきは、一般的なのかも知れませんね。
- 阿部取締役：宗教の話は、とても難しいところがあるので、こちらサイドでしっかり管理して放送していきたいと思えます。
- 市島 委員：政治家も宗教家も自慢話はよくないし、私見も述べるとよくないので、注意してください。
- 馬場本部長：今日は、貴重なご意見ありがとうございました。本日のご意見を反映させていただきますので宜しくお願い致します。
- 小林 代理：続きまして、(2) 次回の番組審議委員会の日程についてお願いいたします。
- 阿部 局長：1月27日(水)午後1時30分からは如何でしょうか。
- 小林 代理：今日は皆さんお疲れ様でした。次回も宜しくお願い致します。

## 8、審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその措置年月日

特になし

9、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容方法及び年月日  
書類のエントレンスホールへの備置き  
web サイト上に記載

10、その他、参考となる事項

特になし